

民主 関ヶ原

第381号

2022年
11月6日
(日曜日)

発行
日本共産党
関ヶ原支部
☎43-2009

日本共産党関ヶ原支部の活動を報告します。

来年4月
統一地方選挙

関ヶ原の魅力アップへ
一緒にがんばります

どうする人口減少！ 自然環境をいかし 徹底した子育て支援など

田中ゆき子町議を擁立へ

日本共産党関ヶ原支部は、来年4月に予定される統一地方選挙に、現職の田中ゆき子町議を擁立すると発表しました。



町民アンケートにご協力をお願いします

生活相談はこちらへ

田中ゆき子 Tel 43-0960

そめや君子

Tel 43-2802

Fax 43-2802

Tel・FAX 43-2009

<略歴>

1958年小池に生まれる。関ヶ原小・中学校、大垣商業高校卒業。
'98年に町議会議員に初当選。現在7期目。家族は夫、子ども2人

個人情報を守られるのか

政府マイナンバーカードおしつけ

保険証廃止2024年秋表明

河野デジタル相はマイナンバーカードと健康保険証の一体化をするために2024年秋に現在の健康保険証の廃止を目指すと表明しました。

町民の方から疑問の声が！

現在カードを持っていない方は約五割との報道があります。政府は普及を誘導するため、2万円ものポイントを付けたら、さらには国からの各自治体に対する地方交付税にも圧力をかけようとしています。

マイナンバーカード強制反対署名始まる

マイナンバーカードはもともと任意でした。個人情報が入ることで紐付けにされ集約されるやり方で個人情報を守られるのか、不安に思っている方も多く見えます。強制はやめ、制度をみなおすべきです。

河野大臣の押し付け表明を受け「保険証を廃止して、マイナンバーカードに一本化する事に反対する緊急署名が始まり、急速に広がっています。

のっぺい汁

材料

- 大根・人参・ごぼう・里芋
- こんにゃく・しいたけ
- ちくわ
- 昆布・あげなど



- ・大根は縦に4つに切り、いちょう切りにするやわらかくなるまで、先に水炊きをする
- ・あとの野菜は、大根に合わせた大きさに切る
- ・昆布は10cm程を1.5cmの大きさに刻む
- ・大根がやわらかくなったら、あとの野菜（里芋以外）と上げを入れ、しばらく煮る
- ・調味料(しょうゆ、みりん)を入れ、味付けと同時に里芋と昆布を入れる
- ・コトコトと煮込み、煮汁があるうちに火を止める
- ・七味か一味をふると、一層おいしく頂けます。

9月定例町議会報告 田中町議の一般質問

一般会計補正予算案(2億1,304万8千円追加)、2021年度各会計決算の認定など、33議案が可決されました。田中議員の一般質問内容と答弁の要旨を報告します。



乳児の保護者に朗報!

保育園の使用済みオムツ
持ち帰りやめて、園で一括処分したい
副町長が答弁

9月21日一般質問が行われました。田中町議は、①統一協会

(世界平和統一家庭連合)問題について②保育園の使用済みオムツ持ち帰りについて③観光地にふさわしく、雑草対策をの3点を質問しました。

保育園での使用済みオムツ

保護者が持ち帰っている!?

田中町議は、2019年6月議会に続き、「オムツ持ち帰り問題を再度取り上げました。

現在、関ヶ原町は、未満児の園児が使用するオムツは、使用した後、個人別のバケツに保管して、お迎え時に保護者に返しています。しかし、コロナ禍で衛生上の問題や、保育士の負担の問題など、全国的にマスクミなどを取り上げられている中、園で一括処分するよう求めました。

今後は園で処分—藤田副町長

藤田副町長は、「今後は園で一括処分したい」と答弁。田中町議が時期を聞いたところ、「来年度から

実施したい」と答弁しました。

統一協会(世界平和統一家庭連合)の関連団体

「ピースロード」活動に関ヶ原町が「後援」!

町長の認識を問う

7月31日に、統一協会関連団体の「ピースロード実行委員会」が大垣を出発して、関ヶ原町役場を

表敬訪問し、町長・議長が挨拶する計画がありました。その後活動が中止となりましたが、岐阜県42市町村のうち、関ヶ原も含め40市町村が、名義後援をしていました。後援は反社会的団体にお墨付き与えるもの—後援を取り消すべきだ田中町議は、町長の認識と後援の取り消しを求めました。

今後は断る—西脇町長

町長は、「後援申請の段階では、統一協会との関係はわからなかった。今後は断る」と表明しました。

しかし、後援については、活動が中止になっており、「取り消すことは考えていない」と答弁しました。

田中町議は「過去であっても、後

援した事実が残るので、わかった時点で、取り消すべきだ」と反論しました。

観光地にふさわしく

雑草対策を

田中町議は、県道・国道の草刈りが、年一回のみ、町はイベント前に集中して除草しているという答弁に対し、「それでは観光地として困る」とのべ、除草対策の位置づけを高めるよう、町長の認識を問いました。

町長は「私自身も大変気にしている。費用面も含めて十分な検討が必要。ボランティアもお願いしたい。」と述べるにとどまりました。

田中町議は、除草シートを張るなど、具体的な提案をしました。



開戦地。ふじばかまの花に舞う「あさぎまだら」

地域応援商品券一人1万円配布

(12月~2月)

水道基本料免除(12月~3月)へ

補正予算に計上されました。国のコロナウイルス対策交付金を活用します。